

2016（平成28）年度 コミュニケーション教室スケジュール

		日時	テーマ	内容	講師
1	7/3（日）	13:00～ 14:30	「難聴とともに歩む」 ～自分らしく、一步一步～	自分と向き合い、自分を周りに理解してもらうために大切なことは？ 仕事もプライベートも充実させるために必要なことは？ 中途失聴者である佐々木さんをお招きし、自分自身…そして周囲とどのように向き合ってきたのかお話を聞きます。佐々木さんのお話を通して、自分のこと、将来のことを一緒に考えてみませんか。	NPO法人「デフとも」理事 佐々木 あやみ 
		14:45～ 16:15	グループで話し合しましょう	悩んでいること、工夫していること、知りたいことなど、様々な思いや意見をみんなでお話し合しましょう。少しの時間にはなりますが、佐々木さんも各グループをまわってくださいます。ぜひこの機会にお話しできればいいですね。	元イベントMC・司会者。21歳で右耳、27歳で左耳の聴力を失った中途失聴者。聞こえなくなってから手話を始め、2010年に友人達と「しゅわつとつばさ」を立ち上げるなど、聞こえる人と聞こえない人のコミュニケーションを深める活動に取り組む。2011～2013年までNHK「ワンポイント手話」のキャスター。現在はNPO法人「デフとも」理事。
2	7/24（日）	13:00～ 16:15	「聞こえにくさがあっても 生き生きと働くために大切なこと」 ～どんな工夫ができるのか～	皆さんは、仕事をする上でどのような困難や悩みを抱えていますか？ 難聴であることを伝えても、なかなか周囲から理解を得にくいことがあると思います。今回、様々な立場の方をお招きし、「働きやすい職場の実現に向けてどんな工夫ができるか」、「生き生きと働くために何が必要か」について、パネルディスカッション形式でお話を聞きます。今年の4月から始まった障害者差別解消法の活用方法についても、伺ってみましょう。	【パネラー】（調整中） ・GSユアサウイング 石田 正直 ・難聴者2～3名
3	8/7（日）	13:00～ 16:15	自分から変わっていこう ～悩みや思いを共有して、新たな 可能性を模索しよう～	基調講演後、「障害受容」「手帳のない難聴者」「仕事」「補聴器」「人工内耳」「家庭・日常生活」「音声認識アプリ」の7つのグループに分かれて、自由に話し合います。グループは、自ら参加したいテーマのグループを決めてお申込み下さい。 それぞれのグループには、核となるスタッフがいますので安心してご参加ください。 ※なお、グループワーク時に要約筆記はつきません。筆談でコミュニケーションを行います。「音声認識アプリ」のグループは実際にアプリを用いて行いますので、お手持ちのスマートフォンもしくはタブレットをご持参ください。	【基調講演】 「難聴者を取り巻く課題と私たち自身ができること」 京都市聴覚言語障害センター 若狭 妙子
4	9/4（日）	13:00～ 16:15	交流会	「ジャグリングストーリープロジェクト」というパフォーマーをお招きし、ジャグリングやバルーンアートを披露していただきます。バルーンアートを皆さんそれぞれで作る時間もありますよ（お土産で持って帰れます）。また、チーム対抗の楽しいゲームや、振り返りムービーの鑑賞など、盛りだくさんの内容で企画しています。ぜひ、楽しい時間を一緒に過ごしましょう。	
5	10/30（日）	13:00～ 15:00	手話講座	きこえにくい方を対象とした手話講座です。初級クラスは要約筆記がつきますので、安心してご参加ください。家族や関係者の方々も参加できます。 ●初級クラス：手話を習うのが初めての方 習ったことはあるがもう一度基本的なことから学びたい方 ●中級クラス：指文字をマスターしている方で、手話で日常会話ができる方	【初級クラス】 京都市聴覚言語障害センター 篠田 あゆみ
6	11/6（日）				【中級クラス】 京都市中途失聴・難聴者協会理事長 橋本 英憲
7	11/13（日）				
8	11/20（日）				

※都合により、内容が一部変更となる場合がございます。

